

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	コニカミノルタ高槻サイト新棟	階数	地上4階
建設地	高槻市桜町	構造	S造
用途地域	工業地域、準防火地域	平均居住人員	350人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,350時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年8月 予定	評価の実施日	2019年8月5日
敷地面積	19,782 m ²	作成者	(株)竹中工務店
建築面積	3,847 m ²	確認日	2019年8月8日
延床面積	11,875 m ²	確認者	(株)竹中工務店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆ 100%超:☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 4.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.8

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<p>多様化するビジネススタイルへの対応、環境共生、レジリエンスの確保に対応したスマートウェルネスオフィスの実現を目指したオフィスビルとしている。良好な室内空間の確保とともに省エネを追求し環境に優しいオフィスビルとしている。</p>	特になし	
<h4>Q1 室内環境</h4> <p>内装材は全てF☆☆☆☆を使用。全館LEDとし、調光センサー制御や人感センサーによる不在時消灯制御を行う。大まかな空調ゾーニングの上、ゾーン別に冷暖房の選択可能であり、執務者が安全で快適に過ごせるに環境を目指</p>	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>耐震性を基準法の1.25倍以上有す。高い天井とハイサッシ窓から光を室内に取り入れ快適な執務室としている。4Fにリフレッシュスペース設けている。仕上げ材を痛めることなく設備の修繕や更新可能。</p>	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>敷地内にマルチコートを設置、またコートの周りには芝生を施す。敷地内の樹木を保存しながら、新たに3・4Fテラスに緑地を設けオフィスワーカーの憩いの場所としている。敷地内は保存樹以外新たに樹木を植える等良好な</p>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>LED照明採用を採用し設備システムの効率化している。</p>	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>躯体と仕上げ材が容易に分別可能、再利用できるユニット部材を採用するなど、部材の再利用向上に取り組んでいる。また節水型機器・自動水栓の採用で資源の有効利用に努めている。</p>	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>ライフサイクルCO₂排出率 = 58% 適切な量の自転車置き場と駐車スペースの確保、導入路への配慮等交通負荷抑制に努めている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H31-0070

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	コニカミノルタ高槻サイト新棟					
		建設地	高槻市桜町					
		用途/区分	事務所					
【評価結果】	CASBEE 総合評価						S	
①	CO2削減						5	
②	みどり・ヒート アイランド対策						4	
③	建物の断熱性						5	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						○	
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				4.6	5	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				4.0	4	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				4.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				5.0	5	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				5.0	○	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称	考慮事項					
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							